



## SPORTS JAPAN PROJECT

スポーツ振興くじ(toto・BIG)の運営・販売元である独立行政法人日本スポーツ振興センターは、その収益によってアスリートの育成や身近な地域のスポーツ活動などに対して多くの助成を行っています。

### 城沼弓道場 (館林市つつじ町)

今年3月、城沼総合運動場内に完成した。スポーツ振興くじ(toto・BIG)の助成金を受け、鉄骨造り平屋建ての射場と的場を備える、アーチェリー場を兼ねた5人立ちの弓道場を整備。館林城弓会や館林アーチェリークラブに加え、地元の館林商工高校の弓道部などが利用。両競技のますますの活性化が期待されている。



館林アーチェリークラブ(足立正夫会長)

初心者向けにアーチェリー体験教室を開催しています。サイト(照準器)をつけ5mの距離、次に10mの距離で射つ練習をしました。



★もっと助成活動について知りたい方は

SPORTS JAPAN PROJECT



企画・制作 / 上毛新聞社 東京支社

# Love Sports GUNMA

vol.8

群馬県内で助成を受けたスポーツクラブや施設を、全9回シリーズでご紹介。今回は館林に建てられた弓道場取材しました。

## ■長年の念願が叶い、弓道・アーチェリーの活性化が促進

増田 館林にはそれまで弓道場がなく、弓道やアーチェリーの愛好者にとって建設は長年の夢でした。多くの人たちの努力によって、待ちに待った拠点が完成。矢を受け止める土盛り(安土)を、館林城弓会会員や市の職員らと手づくりで整備したこともあり、感無量です。

従来、練習は市外の弓道場に出かけていましたが、今は毎日のように練習に打ち込めるようになりました。練習環境が充実したことで、実力もますます向上することでしょう。

今後は初心者向けの講習会を積極的に開催し、競技人口の裾野を広げるとともに、地元の高校にも弓道部が立ち上がるようサポートできればと考えています。弓道は健康増進とコミュニケーションに適した素晴らしい生涯スポーツです。



館林城弓会 会長  
増田正巳(ますだ まさみ)さん

「和・信・絆」を信条に、館林城弓会を牽引。「弓道は高齢者になっても健康を維持し、また、豊かな人間性を形成するのに最適なスポーツ」と語る。

# 世代を超えてスポーツを楽しむ!

## ■弓道場の完成で、日々の生きがいがいより濃密に

関 英夫さん

3年前に弓道を始め、今までは板倉にある弓道場まで通っていましたが、現在はほぼ毎日、城沼弓道場で練習に打ち込んでいます。弓道の練習は、心静かに自分と対峙できる大切な時間です。



益子由理さん

今年の春、弓道教室への参加をきっかけに館林城弓会に入会しました。たちまち弓道に魅せられて、のめり込んでいます。先輩たちも親切に指導してくれ、弓道場はまさに地域の社交場です。

弓道で汗を流すことで、日々の生活や仕事にもほりが出ます。



館林城弓会の皆さん



協力して手作した安土

城下町に弓道場が誕生したのは、素晴らしいこと。



関 英夫さん



益子由理さん